

学 習 日 誌

日時	2025年7月3日	10:00 ~ 12:00	
会 場	松井まちづくりセンター	出席者	8人 天 気 くもり
学習課題	知られざる教科書づくりの世界 ~ユニバーサルデザインが教育を変える?~	記録者	役員
学習内容	時代に合った教科書づくり 二次元コードや色覚特性に配慮した配色など	講 師	元・教育出版株式会社編集局 小学校英語教科書編集長 井上美佐子氏

学習の概要・その他の記事（学習の方法や内容、その他の感想等）

「ユニバーサルデザイン」とは、「基本的人権の尊重」を基本理念とし、すべての人が心豊かに暮らせるような社会を創る考え方のこと。（所沢市ユニバーサルデザイン推進基本方針より）
所沢市は市からの封筒に点字をつけていたり、「新所沢東口商店街」がユニバーサルデザインを実現している街として紹介されていたり人権意識が高い市とのこと。

1 自己紹介を兼ねて

講師の井上美佐子先生のこれまでの経歴に沿って、渡米した際、現地の小学校での経験についてお話いただく。日本とアメリカの文化の違い、アメリカの人権意識の高さ、自分の意見を言うことの大切さについて実感した。「折り紙や習字を教えてくれた優しい日本人がいた」という記憶が子どもたちの記憶に残れば、それが世界の平和につながると信じて働いていたとのこと。

2 教科書、そのちょっと不思議な世界へようこそ

- ・教科書→教科用図書が正式名称
- ・全国の子どもたちに間違いなく、間違いのない教科書を届けるために、全ページに細心の注意を払い、多くの専門家が関わる中で4年間かけて作成されている。
- ・細かい修正が必要（1文字でも間違えられない、色覚特性をもつ子でもわかりやすいイラストに調整、時事関係の変更）
- ・多様な子どもに対応するための教科書がある（特別支援教育用教科書、拡大教科書、点字教科書、化学物質過敏症の子ども対応のための天日干し本）
- ・現在は二次元コードがついていて、インタビューの動画や音声なども視聴できるようになっている。
- ・デジタル教科書：英語など何度も音声を繰り返し発音してくれる、ゲーム感覚で楽しめる。

3 えっ、こんな言葉・表現もNG？

- ・人権に配慮した言葉、イラストを使用するように時代と共に変わってきている。
- ・刷り込まれてきた性役割とステレオタイプがあり（ex. 育児するのは女性、女の子はピンク、男の子はブルーなど）、現在は気づかぬうちに偏見を学ばせることのないよう様々な視点で配慮されている。
- ・NGワードの例：女々しくも、女医、嫁をもらう（女性への差別的表現）
目に見える、片手落ち、足切り（障がいを持った人への配慮が欠ける）
川向う、四つ（部落差別を表す） ノッポ（容姿についてはNG）など。
- ・子育てにおいて意識したいこと
「男の子はやっぱり数学が得意だね」「女の子なのに活発だね」などの言葉は使わない。
与えるおもちゃや本、積極的に支援するものに男女差がないようにする。

4 教科書編集者の願い・想いを紙面に載せて

【必要な視点と対応例】

- ジェンダー平等
- 登場人物の多様化（数学が得意な女の子、車いすに乗った子など）
- 左利きの子でも書きやすい書写教科書
- 視覚障がい者、聴力障がい者への理解（手話、盲導犬等を取り扱う）
- 高齢者、障がい者の描き方（常に守られるかわいそうな人ではない）
- 色覚特性への配慮
- 異文化への理解、外国につながりを持つ人へのアイデンティティへの配慮
- 性の多様性への理解
- ユニバーサルデザインフォントの使用

5 誰もが個性を生かし心豊かに暮らせる社会のために

差別や偏見は教育によってこそ、乗り越えられるものである。隣の人を大切にできたなら、少しずつでも優しい社会・世界に変わっていく。そのために、それぞれの場所でみんなが少しずつでも行動していくことができたならと願っているとお話だった。

思ったこと・感じたこと・感想

マイノリティの意見に耳を傾けながら、お互いがお互いを尊重し敬意を持って接していくことの大切さをひとつの挿絵から考える機会があるなど、教科書の新しい見方を知れて良かったです。